

ビジョン2

番号	構成	拠点名	PL(プロジェクトリーダー)/RL(研究リーダー) / サテライトの場合はサテライトPL, RL(下線は申請機関)	参画機関(下線は申請機関)	研究概要
1	COI	精神的価値が成長する感性イノベーション拠点	●PL:農沢 隆秀 (マツダ(株)技術研究所 所長) ●RL:山脇 成人 (広島大学 大学院医歯薬保健学研究院 教授)	マツダ(株)、広島大学、東京大学、沖縄科学技術大学院大学、広島市立大学、(株)国際電気通信基礎技術研究所、中国電力(株)、三菱レイヨン(株)、(株)アンデルセン・バン生活文化研究所、コベルコ建機(株)、シャープ(株)(調整中)、産業技術総合研究所、広島県	脳科学・光技術・情報技術を駆使し、感性の可視化・生体センシング・遠隔再現技術を可能とするBrain Emotion Interface(BEI)を開発する。BEIを基盤とし、衣・食・住・車など多様な分野で精神的価値の高い革新的なものづくりを実現するとともに、感性によるコミュニケーションを通じて人と社会のつながりを革新し、精神的価値が成長する社会の実現と日本発感性マーケットの創出を目指す。
	COI-S (サテライト)	心の豊かさと健やかさを目指すSmart Brain Harmonic Innovation	●PL:山川 義徳 ((株)NTTデータ経営研究所 マネジメントイバーシヨンセンター ニューロマネジメント推進室 室長) ●RL:井本 敬二 (自然科学研究機構 生理学研究所 所長)	(株)NTTデータ経営研究所、生理学研究所、応用脳科学コンソーシアム、横浜国立大学、島根大学、岩手医科大学	拠点のビジョン実現に貢献するため、脳科学と情報技術を駆使し、知覚や感性といった多要素的な脳情報の可視化及び、その応用を可能にする脳情報インフラの開発を行う。
		時空を超えて光を自由に操り豊かな持続的社会を実現する光創起インベーション研究拠点	●PL:原 勉 (浜松ホニクス(株) 常務取締役 中央研究所所長) ●RL:川人 祥二 (静岡大学 電子工学研究所 教授)	浜松ホニクス(株)、静岡大学、浜松医科大学、光産業創成大学院大学、東京大学、(株)ブルックマンテクノロジ、ヤマハ発動機(株)、NHK放送技術研究所 他	拠点のビジョン実現に貢献するため、時空を超えて光を自由に操り、五感を含む生体センシング・遠隔再現を可能にする技術や装置の研究開発を行う。これにより光のパラダイムシフトを起こし、有意義で質の高い豊かな生活ができる持続的社会を実現する。
2	COI	人間力活性化によるスーパー日本人の育成と産業競争力増進・豊かな社会の構築	●PL:上野山 雄 (パナソニック(株) R&D本部 フェロー) ●RL:松本 和彦 (大阪大学 産業科学研究所 副所長・教授)	パナソニック(株)、大阪大学、imec 他(調整中)	日本人の人間力を飛躍的に高め、豊かな日本社会を構築する「社会性豊かなスーパー日本人育成システム」を社会実装し、世界における日本の存在感をより高める。その実現の為に革新的な産学連携組織を構成し、最先端脳科学・医学・生命科学とエレクトロニクスを融合した技術で人間力を自動診断・解析し、脳や五感へ最適刺激導入でフィードバックを行い、人間力を活性化するアクティビシンキングシステムを開発する。
	COI-S (サテライト)	脳の個性を生かした子どもの健やかなこころの育成:特異から得意へのパラダイムシフト	●PL:(調整中) ●RL:三邊 義雄 (金沢大学 子どものこころの発達研究センター長・教授)	金沢大学、東京大学、大阪大学、国立精神・神経医療研究センター、金沢工業大学、(株)PFU	拠点のビジョン実現に貢献するため、幼少期から脳の個性を考慮し、人間力を伸ばすシステムを開発する。日本で唯一の児童用脳磁図計(脳センシング技術)を活用し、脳科学的観点から、子どもの健やかなこころの育成を実現する。

ビジョン2 COI-T(トライアル)

①	COI-T (トライアル)	東京藝術大学 共感覚イノベーションセンター	●PL:河原 春郎 (株)JVCケンウッド 代表取締役会議長 ●RL:宮廻 正明 (東京藝術大学 教授)	(株)JVCケンウッド、東京藝術大学、情報通信研究機構(調整中)、NHKエンジニアリングシステム(調整中)、(株)NHKエンタープライズ(調整中)、(株)NHKプロモーション(調整中)、和歌山大学(調整中)、東京大学(調整中)	日本が誇る芸術と科学技術のハイブリッドによって人間の五感を揺さぶる「感動」を創造することを目標に、美術・音楽・身体表現を駆使した総合的な芸術表現に最先端の映像技術を融合させた舞台作品を通して「感動」の新機軸を社会に提供するための方策を検討する。
②	COI-T (トライアル)	オンデマンド・ライフ＆ワークを全世代が享受できるSmart社会を支える世界最先端ICT創出COI拠点	●PL:秋葉 重幸 (株)KDDI研究所 常務取締役 主席特別研究员 ●RL:小田 俊理 (東京工業大学 晴子ナノエレクトロニクス研究センター 教授)	(株)KDDI研究所、東京工業大学、日本電信電話(株)、日本電気(株)、(株)KDDI総研、(株)ぐるなび、(株)竹中工務店、(株)リコー、東京都大田区、大田区産業振興協会、諏訪産業集積センター 他	世界最先端ICT技術によるSmart社会実現のため、①ウェアラブル・ゼロパワー端末とそれを用いた認知機能支援、②オールバンド通信、③超多様な社会的価値のモデルリングと群知能処理を目指し要素技術を検証する。また、1)全世代の認知・コミュニケーション能力向上(90歳社会の実現)、2)環境共生(ゼロパワーシステム)、3)ライフサービス・オンラインによる超多様な人生設計等の社会実装の可能性を検討する。